

教育委員会会議録

(定例会)

令和元年8月22日開催

さいたま市教育委員会

- | | | | | |
|---|---|---|-----------------|---------|
| 1 | 期 | 日 | 令和元年8月22日(木) | |
| 2 | 場 | 所 | 教育委員会室 | |
| 3 | 開 | 会 | 午前9時00分 | |
| 4 | 出 | 席 | 教 育 長 | 細 田 眞由美 |
| | | | 教育長職務代理者 | 大 谷 幸 男 |
| | | | 委 員 | 石 田 有 世 |
| | | | 委 員 | 野 上 武 利 |
| | | | 委 員 | 武 田 ちあき |
| | | | 委 員 | 柳 田 美 幸 |
| 5 | 議 | 場 | に出席した者 | |
| | | | 副教育長 | 久保田 章 |
| | | | 管理部長 | 高 崎 修 |
| | | | 学校教育部長 | 平 沼 智 |
| | | | 生涯学習部長 | 竹 居 秀 子 |
| | | | 管理部参事兼教育財務課長 | 栗 原 章 浩 |
| | | | 学校教育部参事兼教職員人事課長 | 澤 田 純 一 |
| | | | 学校教育部参事兼高校教育課長 | 吉 岡 靖 久 |
| | | | 中央図書館参事兼管理課長 | 酒 井 雅 之 |
| | | | 教育総務課長 | 高 木 泰 博 |
| | | | 学事課長 | 小 椋 和 彦 |
| | | | 教職員給与課長 | 井 出 浩 史 |
| | | | 健康教育課長 | 山 本 高 弘 |
| | | | 指導1課副参事 | 山 浦 麻 紀 |
| | | | さいたま市立浦和高等学校長 | 吉 野 浩 一 |
| | | | さいたま市立浦和南高等学校長 | 上 原 一 孝 |
| | | | さいたま市立大宮北高等学校長 | 朽 原 正 浩 |
| 6 | 会 | 議 | 録署名委員 | |
| | | | 柳 田 美 幸 | |

7 議事等の概要

細田教育長 それでは、ただいまから教育委員会会議を開会いたします。
本日は、傍聴を希望する方は、いらっしゃいますか。

書記 いらっしゃいません。

細田教育長 本日の会議録の署名委員は、柳田委員にお願いいたします。
本日の会議に、報告第11号「さいたま市教職員（管理職）の人事について」、議案第89号「さいたま市教職員（管理職）の人事について」を追加提出いたします。
なお、本日の議案のうち、報告第10号、議案第83号から85号は議会に係る案件、報告第11号及び議案第86号、第89号は、人事に係る案件であることから、非公開とすることをお諮りしたいと思いますが、委員の皆さんいかがでしょうか。

各委員 <異議なし>

細田教育長 それでは、出席委員全員の賛成をいただきましたので、ただ今申し上げた報告及び議案は非公開といたします。
会議の順番ですが、議案第88号、第87号、そして第83号、報告第11号、議案第89号、議案第84号、第86号、第85号、最後に報告第10号の順に審議を行うことといたします。
なお、報告第11号は、緊急に処理する必要があると認められ、かつ、教育委員会会議を招集するいとまがないことから、さいたま市教育委員会教育長に対する事務委任規則第4条の規定により臨時代理いたしましたので御報告します。

議案第88号 令和2年度使用さいたま市立各高等学校教科書の採択について

細田教育長 それでは、議案第88号について、事務局から説明をお願いします。

高校教育課長 それでは、議案第88号「令和2年度使用さいたま市立各高等学校教科書の採択」について、御説明いたします。
まず、提案理由でございます。市立各高等学校におきましては5月から7月までの期間、校長を委員長とする教科書選定委員会において、学校の特色や生徒の実態に即しながら、綿密な調査、研究を実施し、令和2年度に使用を希望する教科書を選定いたしました。
高等学校で使用する教科書につきましては、高等学校用教科書目録

に登載されているものの中から採択することとなっております。また、小学校用及び中学校用の教科書の採択の流れとは異なり、採択地区及び採択期間の定めがございません。採択権者である教育委員会が、年度ごと、高等学校ごとに教科書を採択することとなっております。

次に、お手元の資料について御説明いたします。

まず資料1「教科書採択のための資料」を御覧ください。採択していただくための調査資料を、浦和高校、浦和南高校、大宮北高校の順に綴じてございます。学校ごとに、初めに選定方針を示しました。続いて教科書一覧表、次にそれぞれの教科書の選定理由書、最後に教科書選定概要報告書を示してございます。

高等学校におきましては、現行の学習指導要領が実施されてから今年度で7年目となります。前年度と同じ教科書を継続して使用する場合は、選定理由書にその継続年数を示してございます。

続きまして、資料2の「教科書採択に係る根拠法令・仕組み・スケジュール等」を御覧ください。1ページに教科書採択に係る根拠法令、2ページにさいたま市の教科書採択の仕組み、3ページに高校の教科書採択スケジュール、4ページ以降は文部科学省や教育委員会からの通知等をまとめました。

この後、3校の校長から説明をいただきます。説明の順番については、浦和高校、浦和南高校、大宮北高校の順でよろしいでしょうか。

細田教育長

はい、結構です。

それでは、浦和高等学校長から説明をお願いします。

浦和高等学校長

お手元の資料の1ページから17ページまでが、本校の資料となります。

はじめに、2ページの「令和2年度使用教科書選定方針」を御覧ください。

本校の教育理念や教育目標の実現に向け、現在、「生徒一人一人の能力や個性の伸長を図り、高い進学希望を叶える教育課程を編成し授業を展開」しておりますことから、選定方針の作成に当たりましては、本校生徒の学習に相応しい教科書を選ぶという視点ですすめました。

次に、3ページから6ページが「令和2年度使用選定教科書一覧表」、7ページから16ページが「令和2年度使用教科書選定理由書」になります。

新規に選定した教科書は、①「数Ⅲ」、②（2年文系の）「化学基礎」、③「コミュニケーション英語Ⅱ」、④「家庭基礎」の4冊で、継続して選定した教科書41冊と合わせて、合計45冊の教科書を選定いた

しました。

続けて、17ページの「令和2年度使用教科書選定概要報告書」を御覧いただき、選定の手続きを御説明いたします。3にございます「教科書選定委員会」を組織し、選定をすすめました。教科書等の執筆に携わっている教職員は任命しておりません。

1の「学校教育目標」及び2の今年度若干の改訂を加えました「目指す学校像」、また、学習指導要領を踏まえ、大学入試にも対応できる生徒の学力の向上を、選定の大切な視点としております。

そして、4の「選定の経過」にありますように「教科書選定の方針」を職員会議で校長から全教職員に周知し、各教科から提出された「選定案」及び「選定理由」を確認し、校長の責任の下、選定案を決裁いたしました。

それでは、選定した教科書について、具体的に御説明いたします。数学では、東京書籍の「数学Ⅰ」「数学A」「数学Ⅱ」「数学B」の「Advanced」を継続して選定し、「数学Ⅲ」についても東京書籍の「Advanced」を新規に選定しました。基礎的な問題から発展的な問題までバランスよく配置され、例題や問いの難易度も大学進学を目指す本校生徒の学習指導を進めるにふさわしく、巻末にある「アクティブラーニングをしよう」「思考力を高めよう」「演習問題」といった章も生徒の興味関心を高めるものと判断しました。

英語では、「コミュニケーション英語Ⅰ」で、三省堂の「CROWN English Communication I New Edition」を継続して選定し、「コミュニケーション英語Ⅱ」についても、三省堂の「CROWN English Communication II New Edition」を新規に選定しました。歴史・言語・文化・社会・環境等多様なテーマを取り扱っており、文法も基礎から段階的に配置され、英語4技能全体の土台を作ることに適していると判断しました。各レッスンの最後にある「オプショナルリーディング」では、かなり難しい語彙も使われ、本校生徒が求める高いレベルの学習活動にふさわしく、また各レッスンの最後の「Your Reaction Dialogs」では、自らの意見を発表する意欲喚起につながり、アクティブラーニングにも活用できる構成であり、本校生徒の学習に適していると判断しました。

理科では、「化学基礎」について、2年文系選択の教科書として実教出版の「新版 化学基礎 改訂版」を新規に選定しました。内進生の1年及び高入生の2年理系で使用している第一学習社の「高等学校改訂 化学基礎」と比べ、基本重視であり、基本的な学習ポイントがわかりやすく、例題に解法や考え方が示されており、文系選択の生徒にふさわしいと判断しました。

家庭科では、本校生徒の学習意欲が高まり、家庭科に対しての興味

関心も強くなっている状況から、より発展学習ができる東京書籍の「家庭基礎 自立・共生・創造」(2年)を新規に選定しました。各章末にある「ホームプロジェクト」や「私と仕事」の項目は、家庭科学習と実生活とを関連させた自主学習や課題発見学習の糸口、また将来を考えるキャリア教育の一助となり、本校生徒の学習に適していると判断しました。

他の継続の教科書につきましても、審議を重ね、校長決裁により、議案書の通り提出させていただいたところでございます。採択に向けて、御審議をお願いいたします。

細田教育長

それでは、次の学校の説明をお願いします。

浦和南高等学校
長

お手元の資料の19ページから33ページが、本校の資料でございます。

本校の教科書選定の経緯について、説明させていただきます。選定方針でございますように、目指す学校像の実現のため、確かな学力の定着や大学進学のための実力錬成のために記述や資料などが生徒に理解しやすいものであるとともに、導入や題材、論の工夫がなされ、効果的な内容になっていることを重視し、新規教科書を4冊、継続で37冊の教科書を選定いたしました。教科書選定委員会を32、33ページのように開催し、選定方針を伝え、各教科からの原案に基づき、選定理由の確認を行い、校長の責任の下、選定案の決裁をいたしました。なお、教科書執筆等に係る教員は、本校にはおりません。

本校は、学校教育目標を「探究心旺盛な自主自立の精神に充ちた心身共に健康な人材の育成」としており、目指す学校像に「主体的に学習できる生徒の育成と進路実績の一層の向上」を目指しており、学習指導要領の改訂や高大接続改革にも対応するため、主体的・対話的で深い学び、いわゆるアクティブラーニングなどの授業改善にも取り組んでおります。

具体的に新規に選定いたしました数学Ⅲと家庭基礎を例に御説明いたします。

まず、数学Ⅲは、東京書籍の「数学Ⅲ Standard」を新規に選定いたしました。これまでは、同じ東京書籍の「新編数学Ⅲ」を使用しておりましたが、「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学A」「数学B」とともにStandardシリーズを選定いたしました。理由は、これまでの「新編数学Ⅲ」と比べて、レベルが基本、標準、応用、入試と幅広く取り扱われており、数学が苦手な生徒から得意な生徒まで幅広く存在する本校生徒の実態に合った教科書であると考えたからです。例えば、数学Ⅲの「微分」について比較して見た場合、例題の説明がより丁寧で、

内容も豊富になっております。一方で、「Challenge」という例題で難易度の高い問題もしっかり扱うとともに、参考問題や発展問題で余力のある生徒たちに対応できる内容にもなっております。また、節末問題の「Training」は新編よりやや難しめになっておりますが、ここで本文内容の定着を進め、章末問題の「Level Up」では本文で扱わなかった難易度の高い問題に挑戦するような構成となっております。

学習内容の前倒しにつきましては、高校教育課の御指導のもと、教科書の早期購入を実施しております。1年次に数学Ⅰと2学期末から数学Ⅱを実施し、数学Ⅲにつきましては、2年次2学期末から使用しております。

家庭基礎につきましては、従前の第一学習社から東京書籍「家庭基礎 自立・共生・創造」に変更しております。理由は、従前の教科書は1テーマ見開き2ページの構成でわかりやすい展開でしたが、COLUMEで発展的学習、TRYで実験や調べ学習があり、探究心を喚起し、思考力を深める工夫がされているということでございます。例えば、3年後の2022年4月からの成人年齢が18歳に引き下げられますが、消費者教育は喫緊の課題でございます。「消費者をめぐる問題」を比較検討してみますと、消費者トラブルについて、欄外解説や一口メモなど充実した内容となっております。他の教科につきましても、審議を重ね、校長決裁により、議案書のとおり提出させていただいたところです。採択に向けて御審議をお願いいたします。

細田教育長

それでは、最後に大宮北高等学校の説明をお願いします。

大宮北高等学校
長

お手元の資料の35ページから49ページが、本校の資料でございます。本校の教科書選定の経緯について、説明させていただきます。

資料36ページをお開きください。選定方針2、3にございますように、生徒の「生きる力」を育み、生涯にわたって社会に貢献できる人材の育成を実現するため、個々の能力の伸長、確かな学力の定着を図ることのできる教科書であること、また大学進学にも対応できる教科書であることを重視し、37ページから48ページにありますとおり、改訂版を含めまして新規を1冊、継続で38冊の教科書を選定いたしました。

資料49ページをお開きください。教科書選定委員会を「4 選定の経過」のように開催いたしました。選定方針を伝え、各教科からの原案に基づき、選定理由の確認を行い、校長の責任の下、選定案の決裁をいたしました。本校は御案内のように普通科、理数科の併置校でございます。理数教育に係る素養は、普通科、理数科いずれの学科におきましても、これからの時代を生きていく上で、より必要になると

考えております。また、21世紀型スキルを育成する観点から、論理的な思考力、そしてコミュニケーション能力を育成することは重要でございます。普通科、理数科にかかわらず、こうした素養の修得・能力の向上を目指すということについて考慮いたしました。

次に、教科書の選定につきまして具体的に御説明申し上げます。

例えば、理科の「基礎」科目、「〇〇基礎」という科目名の教科書についてでございます。

いずれの教科書も記述が丁寧で詳しく、図表や写真なども多く使われており、生徒が学習しやすくなっております。また、「基礎」のない科目、「物理」「化学」「生物」の教科書につきましては、「基礎」科目とのつながりもよい一方、大学入試にも十分な内容を網羅しており、理数科を含め生徒は十分な学習ができると考えております。

また、例えば英語の「コミュニケーション英語」Ⅰ～Ⅲの教科書では、本文を学習した後の「Workshop」というページで、英語の4技能をバランスよく自然に学習できる工夫がなされております。

なお、学習内容の前倒しにつきましては、高校教育課の指導のもと教科書の早期購入を実施しております。1年生の後半から数学Ⅱを、2年生の後半から数学Ⅲを使用しております。

他の教科書につきましても、校内で審議を重ね、校長決裁により、議案書のとおり提出させていただいたところでございます。採択に向け、御審議をお願いいたします。

細田教育長

それでは、これから審議に入りたいと思います。
委員の皆様、御質問等はございますか。

大谷委員

浦和高等学校の、浦和中学校からの内進生と高校からの入学をする高入生との教科書の違いについて。また、各学校での教科書の早期購入と、その使用状況についてお聞きしたい。

以上の2点についてお願い申し上げたい。

浦和高等学校長

内進生と高入生の使用する教科書の違いについては、つなぎ学習・先取学習の関係もあり、物理基礎と化学基礎の教科書が異なっております。

物理基礎につきましては、中学3年生の理科で高校物理の内容に触れていることから、数研の「改訂版 物理基礎」318を使用しておりますが、高入生については、初めて物理を学ぶため、導入として理解がしやすい数研の「改訂版 新編 物理基礎」319を使用しております。また、化学基礎につきましても、内進生1年生と高入生2年生の理系は第1学習の「化学基礎」321を使用しており、これは内

進生高入生理系のレベルが高いというところで、難易度の高い教科書を使用しております。高入生2年文系につきましては、実教出版の「新版 化学基礎 新訂版」316を使用しております。

また、本校の教科書の早期購入とその使用につきましては、数学、英語、理科の3教科計9科目となります。そのうち、中学校3年生の4月から数学Ⅰ、数学A、生物基礎の3科目を高校の教科書を使用しております。

高校入学後で見えますと、数学の科目につきましては、概ね内進生が9月から次の教科書を前倒しで、数Ⅰであれば数Ⅱを使用しております。高入生については、若干時間が掛かりますので11月から次の教科書を前倒しで使用するという状況となっております。

英語についても、教科書は同じですが、内進生、高進生いずれも次の教科書を1月くらいより、高校1年生の1月くらいより高校2年生の教科書を使用しております。

理科につきましては、科目により違いはありますが、内進生3年生の物理は2年生で持っているという状況になります。

浦和南高等学校
長

本校での早期購入と、その使用状況は、国語、数学、理科の3教科5科目が早期使用となります。まず、古典Aにおきまして、古典Bの教科書を2年次の4月から購入をさせて、使用しております。これは、3年次の文系選択の制度を、2年次より活用することで文系・理系を分け隔てなく幅広く作品に触れることを目指したものでございます。数学では、数Ⅱにつきましては、1年次の9月から3年間を見通した数学教育を考えた場合に、早期使用をしております。また、数学Ⅲにつきましては、先程も御説明をさせていただきました通り、2年次の9月から使用しております。これも高校3年間を見通した数学教育の中で、数学Ⅱの微分・積分のところにつきまして数学Ⅲの微分・積分を同じような形の、系統的に学習をすることが効果的という狙いがございます。理科につきましては、化学は学校設定科目の化学探求の中で、化学の教科書を2年次の4月から使用させていただいております。こちらにつきましては、3年次で化学の選択があるわけではありますが、導入の意味も含めて2年次からの早期使用という形で行っております。同じく、理科の生物でございますが、2年生の4月から3年次での選択を踏まえた上で、導入の意味も含めて教科書を活用している状況でございます。

大宮北高等学校
長

本校では、数学について1年生の後半、だいたい12月頃から数学Ⅱを、2年生の後半から数学Ⅲを使用しております。数学、理科の普通科と理数科の教科書のついてでございますが、本校では同一でござ

います。この点については、理数教育にかかる素養は、普通科、理数科のいずれの学科につきましても、これからの時代生きていく中で、より必要になると考えられます。その意味で、普通科の理数教育も、可能な範囲で理数科に近づけることを意識しております。そのため、大学入試の対応を含め、本校理数科での理数教育に適していると考えた教科書を普通科でも選定しております。

大谷委員

大変明解なお答えをいただきありがとうございます。

非常によく取り組んでいただいている印象です。今後もメリハリをつけた、生徒を、個に応じた早期使用を活用して子ども達の学力を伸ばして行っていただきたいと思います。ただ、そうした早期使用を活用する裏側には、学習にもついていけない子ども達がでてくることにも十分に心して、そのような場合にはしっかりとケアして行っていただきたいと思います。

武田委員

私からは、意見と要望となりますが、今回新規に選定された教科書について、主に数学と理科と英語についてとなりますが、数学については数学Ⅰが昨年度に引続き発展的な内容に、課外学習、アクティブラーニングということもあってお選びいただいているということで、数学Ⅰというのは、早い段階で、文系・理系と分かれていない段階で数学という教科がどのような可能性があるのか、生徒の興味を喚起する点でよい教科書を選んでいただいていると思います。理科につきましては、英語表記が併記されている教科書が有能ではないかと例年申し上げているわけですが、各教科の基本概念を、重要なことを英語でも把握するということは、大学における理工系教育を培うこととなる。最後に英語になりますが、昨年も同様の、英語の文学教材の必要性について発言をさせていただいたところではありますが、グローバル人材の育成という観点で、英語というものを通して語学的な運用能力を養成することはもちろん一番大事なことではありますが、英語というのは、言語芸術としての側面があって、文化遺産として各文化にも継承されてきたということがありますので、やはりリーディング、ライティングともに取りこぼしなく、総合的な英語感というものをさいたま市子ども達にはもっていただきたいと考えております。

そのようなことより考えますと、今回浦和高校のほうで新規選定していただいた三省堂の教科書は、オプショナルリーディングといった、読むということにも力を入れた教科書でありますので、ぜひ現場でもしっかりと、流さずに扱ってほしいと思っておりましたところ、そのことを踏まえた選択であるということで大変心強く感じております。

細田教育長

他にございますでしょうか。

野上委員

中高一貫校である浦和中学、浦和高等学校においては、その学習の接続、一貫性を保たせるためにも、その使用する教科書の選定にあたっては中学校の先生が高校の、高校の先生が中学校の選定に絡んでいるのかという点をお伺いしたい。また、浦和南高校は単位制高校に移行しておりますが、一般市民が浦和南高校に抱いているイメージは、やはりスポーツ振興校というもの。これは堅持してもらいたいと思うのと、そのようなことで、教科書の採択にあたっては、何もスポーツは体育や保健だけの分野で教えればいいのではなく、そのようなスポーツに関することも教科書に入っているから、この教科書を選定しているというようなことに留意なさっているのか、この2点についてお伺いをしたい。

浦和高等学校長

現在、浦和高等学校の教員が、中学校の授業に保健体育を除く全ての科目に何らかの形で携わっております。特に、国・社・数・理・英につきましては先取学習ということで、教科書を使う、使わない関係なく中学3年生の授業に出ており、高校の内容を教えております。この点、教科書が必要かどうかにつきましては、中学校の教員と打合せをしながら、高校教員が中学校で教えることの実体験から、この教科書が必要であるとか、またこの部分は副読本を使用する等を検討し、このことを反映して高校の教科書を選定している次第でございます。

浦和南高等学校長

当校が単位制に移行したのは、平成25年度からとなっておりますが、この単位制について校内におきましても非常に定着をしているところでございます。

教科書の選定におけるスポーツ振興については、本校の教職員も生徒についても非常に大切な、核になる部分であると認識をしております。本校では、NTTデータ経営研究所が事務局となるスポーツテックビジネスラボという取組を昨年度から始めておりまして、全ての教育活動の中で、スポーツの大切さというものを核にしているところでございます。このプログラムの中で、大きく3つの大切なことがあります。1つ目は、スポーツとビジネスの共通性という観点で、いわゆる正解のない課題に取り組むということ、2つ目はチームで探求しながら先進をすること、3つ目は目標を達成するために全力で取り組むこと、これはスポーツに限らず、教科指導においても大切な観点であると、着任の時から、教職員にも申しております。そのような観点で、国語では社会学者の大澤真幸さんの、「サッカーにおける資本主義の精神」

という作品の載っている教科書を選定したところでございます。

このようなところで、サッカー部に属していない生徒であってもスポーツの大切さ、有用さを認識するような取組を、学校を挙げて行っております。

大宮北高等学校
長

本校では、理系にも文系の素養が重要であるのと同様に、文系にも数学・理科の素養がより必要とされ、重要になってくることを十分に意識しております。そういった中で、本校はさいたま市のおかげで、日本有数の ICT 環境を持っている学校でございます。生徒は全員タブレットを持っております。そのため、教科書については、デジタル教科書とも親和性の高いものを選んでおります。

大谷委員

3校とも校長先生方には冒頭の説明の中で、大学入試という言葉がだされたのかなと記憶しているわけです。子どもたちの期待に応えたいという、あるいはそれに導いていかなければならないという趣旨の発言があったかと思うんですが、それを実現するには、私自身も現場の経験があるわけですが、やっぱり教科書の終了時期ですよ。大宮北高校は12月から数Ⅲを使いますよということのようですが、個人的にもう1、2ヶ月早くならないかなという気持ちもあるわけです。

すべての教科において早めに終了して、演習期間を作ったらいかがかと。私も社会科については在職時、日本史が終わるのが10月終わりか11月頭ぐらいになるので、それでも演習してセンター試験に臨むという、十分な演習がなくてセンター試験に臨むというのは浪人生との差が生じてしまうわけですから、その辺のところ校長先生方どんなご指導なさっているのか、あるいはこれからの課題なのか、今すでにそういうことを意識しているのか。私が生徒のときは、明治時代に入ったところまでしか習わず、あとは各自の学習に任せられていたわけです。ですから例として日本史を挙げているのですが、今、現代史が重視されてきておりますから10月末に終わらせるなど、その辺のところを校長先生どんなお考えで取り組んでいるかお尋ねします。

浦和高等学校長

社会科の日本史ということで確かに校長としても早く終わらせて大学受験を演習に入りたいという気持ちは同じようでございます。浪人生に負けてしまう部分の大きいところだと思っています。本校ではこのような形にしています。例えば日本史、世界史につきましてはAという近現代を扱う科目を2年次に設定しております。3年次にはBという科目、標準単位は4単位なんですけれどもそれを6に増単しております。丁寧に演習も含めながら教科書自体が終わるのが、日本史ですと10月末、世界史ですと11月、やはりそれでも9月に終わらせたい

と私も思うんですけども、そこまでなかなか難しい。それはただ暗記させればいいことではなくて深みを持たせないと国公立の難関だとか私立の難しい問題には対応できないという状況がありまして、そのような形で現在対応しております。このほかに、夏期講習や放課後の補習、または個別補習を行うことで対応しています。

浦和南高等学校
長

本校では地理歴史科につきましては、2年生で世界史、日本史の選択制を行っております。3年生になりまして、また継続をして5単位で世界史か日本史を選択する形になっております。その選択した科目が終了するのは12月近くという形になってしまっているのが現状でございます。3年生で世界史探求という学校設定科目を設けておまして、そちらの方で通史を踏まえながら、歴史の縦軸横軸がわかるような形の授業展開の問題認識も行っており、年度を通じてそのような形で並行しながらフォローするという態勢で対応させていただいております。

大宮北高校等学
校長

今、ご指摘いただきました通り社会科の演習というのは頭の痛い問題でございます。特に社会科では定期の授業時間内に十分な演習を確保することが困難という現状がございまして、本校では3年生のコースで日本史と世界史の補講を開設してそこで演習を行っております。また、長期休業中などを利用して補習を開講しております。具体的に今年度の一例を申し上げますと、地理入試対策、世界史問題演習、センターに依拠する問題とこういった形で補習を設定しまして対応しております。

大谷委員

大変よくやってくれていることを有難いと思います。子どもたちの進路実現でございますので、例えば夏休みの長期休業中の活用というような話、大変結構なことで、そういうことを是非、校長がリーダーシップを発揮して組織的に取り組んでいただき、そして必要な子にはセンター試験あるいは難関私学に十分対応できるように改善を申し上げたいと思います。

細田教育長

貴重な御意見であると思います。ありがとうございます。
他に、御意見や御質問はございませんでしょうか。

よろしければ、学校毎に原案についての採択をしてよろしいでしょうか。

各委員

<異議なし>

細田教育長 それでは、浦和高等学校の教科書につきまして、原案のとおり採択をしてよろしいでしょうか。

各委員 <異議なし>

細田教育長 続きまして、浦和高等学校の教科書につきまして、原案のとおり採択をしてよろしいでしょうか。

各委員 <異議なし>

細田教育長 最後に、大宮北高等学校の教科書につきまして、原案のとおり採択をしてよろしいでしょうか。

各委員 <異議なし>

細田教育長 出席委員全員の賛成により、議案第88号は原案のとおり可決されました。それでは、ここで事務局の入替えを行います。準備ができ次第、再開いたします。

議案第87号 令和2年度当初さいたま市立学校教職員人事異動の方針について

細田教育長 それでは、再開します。続きまして、議案第87号につきまして、事務局から説明をお願いします。

教職員人事課長 議案第87号「令和2年度当初さいたま市立学校教職員人事異動の方針について」議案書の29ページから31ページにより御説明申し上げます。それでは、30ページを御覧ください。

人事異動方針につきましては、これまで委員の皆様から御意見をいただきながら、本市の現状を踏まえ、変更、整理してまいりました。今年度も、昨年度に引き続き「教育委員会が全市的な視野等から異動が適切と考えれば、異動させること」を念頭に置き、適切に実施してまいりたいと考えております。それでは御説明させていただきます。

リード文でございますが、本年度より展開しております「第2期さいたま市教育振興基本計画」の具現化を目指すことを明記しました。また、本市の児童生徒は、学力において良好な成績を収めていること、全国と比べて自己肯定感が高いことを踏まえ、昨年度に引き続き「児童生徒が生き生きと学校生活を送り、学校教育に対する市民の期待に応えるため」といたしました。

リード文に続きまして、具体の方針が6項目ございます。1項目目

でございますが、人事の一番の基本である「各学校の気風の刷新」と「組織の充実と活性化」をあげ、各学校の課題解決や校長の経営理念の実現に向け、教育委員会の権限で「適材を適時に適所に配置する」という方針でございます。

2項目目でございますが、教職員組織に学校間格差が生じないよう、全市的な視野で、各学校の課題に応じた人事異動を行い、教育の機会均等を図るという方針でございます。

3項目目でございますが、「各学校の教職員構成の適正化に配慮する」ことでございますが、例えば、「一度に多数の教員が異動し、その学校の教育活動の継続性が保たれない。」あるいは「よき伝統が継承されない。」などということがないよう、中長期的な展望をもち、計画的に異動を行うという方針でございます。

4項目目でございますが、校種間の人事交流について、小・中・高等・中等教育・特別支援学校の12年間を見通した教育の系統性や小・中・高等・中等教育学校における特別支援教育の専門性の充実を図るため、これまでも行ってまいりました校種間の人事交流を、より積極的に推進するという方針でございます。

5項目目は、「人事交流」に関する方針でございます。令和2年度も埼玉県との人事交流に加え、国立大学法人埼玉大学附属学校、東京学芸大学附属学校、川口市立高等学校、川越市立川越高等学校との人事交流を実施いたします。これらについては、関係機関と協議の上、実施をいたします。

6項目目でございますが、自然体験活動の充実を図るため、適材を公募により館岩少年自然の家配置いたします。

説明は以上でございます。御審議よろしくお願ひ申し上げます。

細田教育長

何かありますか。

大谷委員

確認事項として、異動者本人の希望や納得での人事ではなく、教育委員会主導での、全市的な視点での計画的人事を行っているか。2点目として、年齢構成や男女比率等の各学校の人事上の実情、そして、学校の子どもの家庭環境等を含めての実情を、教育委員会は把握しているのかどうか。そして、そこで起きている問題点等は誰が、どのように把握して対応をしているのか。

最後に、学校ごとにメリハリのある人事をやってもらいたく、処遇が困難な学校には、事業に例えると再建というか、優秀な校長、教員を配置し、そして成果を上げた場合には適切な処遇をするということ、どの程度意を用いて実施しているのか。

教職員人事課長

教職員人事課では、教員を適材適所、そして学校経営の視点を尊重しつつ、各教員の職能向上、キャリアアップに努めた配置をしております。例えば、具体的な数字を申し上げますと、教員本人の異動希望が無い場合において、校長の異動希望がある場合には31名中19名が異動しております。また、本人は異動希望がある場合が、校長のヒアリングを通し、校長からの異動希望がない場合では77名中11名の異動となっております。

続きまして、各学校の実情把握についてお答えさせていただきます。教職員人事課では3回のヒアリングを通しまして、校長から実情、課題等を伺っているところでございます。また、5月、6月に行っている管理訪問につきましても年度当初の校長の経営方針、そして憂慮している点を十分に聴取し、共有をし、人事配置に活かしているところでございます。

最後に、3点目となりますが、メリハリをつけた人員配置ということでございますが、困難校の実情に即しまして、十分に検討を行い、よりよい人物の配置をしているところであります。

細田教育長

私自身が高等学校の人事、校長としての人事を経験してきておりまして、本市で義務教育の人事を経験してみると、非常に全体を俯瞰しての人事異動になっているように感じております。

他に、この件につきまして御意見等はございませんか。

武田委員

人事異動の方針6番について質問をさせていただきたいのですが、館岩少年自然の家への配置は公募で行っていると伺いましたが、その公募制度の対象となるのは、どのような教員で、時期はいつ行い、どのような内容になっているのか。

教職員人事課長

館岩少年自然の家への人員配置についてですが、遠隔地であること、また特殊性があることから公募制とさせていただきます。

公募等の時期に関しましては10月から12月に、公募をし、人選をしております。

対象者については45歳以下の教諭、または主幹教諭で、本市で5年以上かつ現所属で3年以上の勤務実績があり、遠隔地でありますので普通自動車免許資格を保有するものと、規定がございます。

原則として3年勤務で館岩少年自然の家へ派遣することとなります。

細田教育長

他に御質問等はございますか。

それでは、議案第87号につきましては、原案のとおりとしてよろ

しいですか。

各委員 <異議なし>

細田教育長 出席委員全員の賛成により、原案のとおり可決されました。
ここで事務局の入替えを行います。準備ができ次第、再開いたします。

議案第 8 3 号 さいたま市教職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を
改正する条例の制定について

細田教育長 それでは、再開します。続きまして、議案第 8 3 号につきまして、
事務局から説明をお願いします。

教職員人事課長 議案第 8 3 号「さいたま市教職員の勤務時間、休日及び休暇に関する
条例の一部を改正する条例」の制定について、御説明させていただきます。

議案書の 7 ページを御覧ください。

本議案は、地方公務員法の一部改正に伴い、「さいたま市教職員の
勤務時間、休日及び休暇に関する条例」について、所要の改正を行う
ものでございます。

改正の内容につきましては、「さいたま市教職員の勤務時間、休日
及び休暇に関する条例」で引用している地方公務員法の条項を整備す
るものでございまして、いわゆる条項ずれによる改正でございます。

施行期日につきましては、令和 2 年 4 月 1 日とするものでございま
す。

説明は以上でございます。御審議のほど、よろしく願いいたします。

細田教育長 何かございますでしょうか。

それでは、議案第 8 3 号につきましては、原案のとおりとしてよろ
しいですか。

各委員 <異議なし>

細田教育長 出席委員全員の賛成により、原案のとおり可決されました。

報告第 1 1 号 さいたま市教職員（管理職）の人事について

<非公開案件につき内容は省略>

<議案は原案どおり可決>

議案第 8 9 号 さいたま市教職員（管理職）の人事について

<非公開案件につき内容は省略>

<議案は原案どおり可決>

議案第 8 4 号 さいたま市教職員の給与に関する条例及びさいたま市教職員退職手当条例の一部を改正する条例の制定について

細田教育長 それでは、再開します。続きまして、議案第 8 4 号につきまして、事務局から説明をお願いします。

教職員給与課長 それでは、議案第 8 4 号「さいたま市教職員の給与に関する条例及びさいたま市教職員退職手当条例の一部を改正する条例」の制定について、御説明させていただきます。

資料は 9 ページから 1 3 ページとなります。

1 2 ページをお願いいたします。提案理由でございますが、地方公務員法の一部改正に伴い、所要の改正を行うものでございます。

続いて、改正の概要でございますが、地方公務員の欠格条項から成年被後見人又は被保佐人が削除されたことに伴い、規定の整備を行うものとなります。国においては、1 3 ページの資料でございますとおり、成年被後見人等の人権が尊重され、成年被後見人等であることを理由に不当に差別されることがないように、関係法律の整備に関する法律を制定いたしました。これにより、地方公務員法の一部が改正され、成年被後見人等であることを欠格条項として定めていた規定が削除されたものでございます。

1 0 ページをお願いいたします。本議案では、退職者への期末手当の支給規定、及び退職手当の支給制限に関する例外規定において、成年被後見人等に係る地方公務員法の規定を参照しておりましたが、法改正に伴い、これらの参照部分を削除する内容となっております。

なお、施行期日につきましては、令和元年 1 2 月 1 4 日から施行するものです。

細田教育長 それでは、議案第 8 9 号につきましては、原案のとおりとしてよろしいですか。

各委員 <異議なし>

細田教育長

出席委員全員の賛成により、議案第84号は、原案のとおり可決されました。

事務局の入替えを行います。準備ができ次第、再開いたします。

議案第86号 さいたま市立小・中学校通学区域審議会委員の委嘱及び任命について

<非公開案件につき内容は省略>

<議案は原案とおり可決>

議案第85号 令和元年度さいたま市一般会計補正予算（教育費）について

細田教育長

続きまして、議案第85号につきまして、事務局から説明をお願いします。

教育財務課長

それでは、議案第85号「令和元年度さいたま市一般会計補正予算（教育費）」につきまして御説明させていただきます。

資料の20ページをお願いします。

はじめに提案理由でございますが、今回の補正予算につきましては、教育委員会・学校及び各関係機関が連携して実施しました通学路の安全点検に基づき、通学路に防犯カメラを設置する経費について、市長に申出するものでございます。

資料戻りまして16ページをお願いします。

別表でございますが、今回は一般会計の教育費予算のうち1項教育総務費について262万9千円を増額補正するものでございます。

補正予算の概要について御説明したいと思います。

概要につきましては23ページの資料の方が分かりやすいと思いますのでそちらで説明させていただきます。

予算上の事務事業名は「通学区域検討事業」で、所管課は学校教育部の学事課となります。

補正の目的・内容の欄を御覧ください。

平成30年5月に新潟市で下校中の小学2年の女兒が殺害されるという痛ましい事件が発生したことを受けまして、国は同年6月に「登下校防犯プラン」をとりまとめました。

同プランに基づき、教育委員会が主体となり、学校、警察、道路管理者等と連携を図り、通学路に係る緊急の安全点検が実施されたところでございます。

今回は、本市における全市立小学校を対象とした安全点検の結果、

設置が必要とされた2校2カ所の通学路に、防犯カメラを設置するための補正を行うものです。[参考]欄にもありますとおり、防犯カメラの設置工事及び供用開始は本年11月を予定しております。

歳出補正額は262万9千円、財源は全額一般財源となっております。

以上で説明を終わります。御審議のほどよろしくお願いいたします。

細田教育長 それでは、本件について何かございますでしょうか。

石田委員 2校2カ所とはどこでしょうか。

学事課長 大砂土東小学校、常盤小学校の通学路となります。いずれもアンダーパスとなっております。

大谷委員 アンダーパスということで、こちらは交通量が多く、交通事故のためのものなのか。また、1台の予算も高い印象だがいかがか。

学事課長 こちらは不審者対策となります。また、防犯カメラ設置のためには独立柱を設置し、電線を引き込むことも必要となりますので、そのような工賃や、対象とする区間は距離も長いために解像度も高く、鮮明な映像の防犯カメラとするとこのような費用が掛かるものとなっております。

細田教育長 他には何かございますでしょうか。

それでは、議案第85号につきましては、原案のとおりとしましてよろしいですか。

各委員 <異議なし>

細田教育長 出席委員全員の賛成により、議案第85号は、原案のとおり可決されました。

事務局の入替えを行います。準備ができ次第、再開いたします。

報告第10号 平成30年度さいたま市一般会計歳入歳出決算（教育費）について

細田教育長 つきまして、報告第10号につきまして、事務局から説明をお願いします。

それでは資料の2ページをお開きください。

報告第10号「平成30年度さいたま市一般会計歳入歳出決算（教育費）」につきまして御説明をさせていただきます。

2ページの表が、教育委員会に係る平成30年度歳入・歳出決算の概況となっております。なお、決算額等を読み上げる際は、千円未満を切り上げ千円単位とさせていただきますので御了承ください。

まず、上段〈歳入〉の表の一番下の行「局合計」という欄を御覧ください。

一般会計の歳入は、教育委員会全体で当初予算額が150億8,445万3千円、それに隣の補正予算額とその隣の前年度からの繰越事業の財源を加え、最終の予算現額としましては左から4つめにあります164億9,983万8千円となりました。

歳入の予算額が見込に基づき積算した金額であるのに対し、各所管課が実際に収入すべきものとして決定した額、これを調定額と呼んでおりますが、調定額は教育委員会全体で165億4,513万円、そのうち実際に納入されました金額「収入済額」が網掛けとなっている152億2,097万2千円であり、この収入済額がいわゆる教育委員会の歳入の決算額となります。

一般会計歳入の中で一番収入額が大きいのは表の上から3行目、17款の国庫支出金いわゆる国からの補助金等で、決算額の約94%、収入済額は143億8,169万4千円となっております。

また、収入すべき金額として調定を行ったものの、年度内に収入できなかった金額、これを収入未済額と言いますが、一番右側の列、教育委員会全体で13億2,390万9千円生じております。収入未済額のうち約99%を占めているのは17款の国庫支出金ですが、これは国の補助事業（学校施設課・文化財保護課）が年度内に完了しなかったことに伴い国庫補助金を繰越処理したもので、事業の進捗に合わせ翌年度以降に収入される予定となっております。

次に一般会計の歳出について説明申し上げます。ページの中ほど、〈歳出〉の表を御覧ください、

こちらが職員人件費を除きます教育費全体の決算状況となります。

9月議会において市長より市議会に提出される「さいたま市行政報告書」の各局の決算概要が、職員人件費を除く形で作成されるため、同様の形で報告させていただきます。

平成30年度の教育委員会の人件費を除く一般会計歳出予算は、当初予算額が361億4,853万3千円であり、それに補正予算額、前年度から繰越額、予備費充用額を加えた左から5つ目にあります429億18万1千円が最終予算現額となりました。

予算現額に対しまして実際に支出した「支出済額」の合計は、網掛

けとなっている右から3つ目の欄、334億2,588万1千円となっており、この支出済額が、教育委員会の人件費を除く平成30年度の歳出の決算額となります。

この平成30年度歳出決算額につきましては、表には記載はありませんが、前年度との比較で約30億円の増額となっております。

これは、美園南中学校整備に係る「中学校新設校整備事業」が、建設用地買戻しの完了や工事の遅延等の影響により約20億円減額となったことや、自然の家館岩一本化事業の完了に伴い「少年自然の家管理運営事業」が約8億円減額となったことなどのいわゆるマイナス要因に対しまして、美園北小学校整備に伴い「小学校新設校建設事業」が約30億円増額となったこと、大宮国際中等教育学校整備に伴い「特色ある学校づくり事業」も約27億円増額となったことなどのプラス要因が上回ったことによるものでございます。

支出済額に対しまして、右から2番目にある翌年度繰越額82億4,670万8千円の影響を除いた一番右側12億2,759万3千円が平成30年度予算に対して生じた不用額ということになります。

次ページ、資料3ページをお開きください。

平成30年度決算につきましては、9月市議会に決算書等を提出し議会の認定に付されることとなりますが、制度上事前に監査委員の審査を受ける必要があり、本年7月に監査事務局におきまして、決算審査が実施されました。

今回の決算審査の実施に当たり、教育委員会事務局といたしましては部活動指導員配置事業、図書館施設リフレッシュ事業、「学校安全ネットワーク」推進事業、以上の3事業を、平成30年度の「主な事業」として資料を提出いたしましたので、この3事業について御説明させていただきます。なお、金額の読み上げにつきましては引き続き千円未満を切り上げの千円単位とさせていただきます。まず、このページが主な事業の一つ目、指導1課所管の「部活動指導員配置事業」となります。調書の上段、1の事業の概要でございますが、本事業は部活動を担当する教員の負担を軽減し、市立中学校の部活動を充実・活性化させるため、単独で技術指導及び引率が可能な部活動指導員を配置するものでございます。次に中段にあります2の事業の実施状況等でございますが、平成30年度は市立中学校6校に対して部活動指導員18人を配置いたしました。主な事業費の内訳としましては、部活動指導員に支払った報酬が1,303万1千円、共済費が3万9千円、旅費が62万9千円となっております。

下段の3番歳出予算の執行状況でございますが、平成30年度の最終予算現額(A)の合計1,872万4千円に対し、支出済額(B)の合計は1,369万8千円、不用額(D)の合計は502万7千円

となっております、執行率は73.2%となっております。次のページ、資料の4ページを御覧ください。主な事業の2番目、管理課所管の「図書館施設リフレッシュ事業」でございます。調書の上段、1の事業の概要でございますが、本事業は図書館利用者に安全・安心な学習環境を提供するため、「図書館施設リフレッシュ計画」を策定し、図書館施設の老朽化対策、バリアフリー化、省エネルギー化工事などを計画的に推進するものです。次に中段にあります2の事業の実施状況等でございますが、平成30年度は与野南図書館、大宮東図書館の中規模修繕及び大宮西部図書館のエレベータ更新工事を実施しました。主な事業費の内訳としましては、事務室移転に係る手数料が595万1千円、中規模修繕工事が1億7,932万8千円、エレベータ更新工事が3,381万6千円となっております。下段の3番歳出予算の執行状況でございますが、平成30年度の最終予算現額(A)の合計2億4,405万7千円に対し、支出済額(B)の合計は2億1,909万5千円、不用額(D)の合計は2,496万3千円となっており、執行率は89.8%となっております。

次のページ、資料の5ページを御覧ください。

主な事業の3番目、健康教育課所管の「学校安全ネットワーク」推進事業でございます。調書の上段、1の事業の概要ですが、本事業は、通学区域全体の安全性を高めるために、多くの人の目で子どもを見守る「学校安全ネットワーク」について、学校警備員の配置、防犯ボランティアリーダーの委嘱・派遣、防犯ボランティアや「ながら見守り」ボランティアの募集、子ども避難所110番の家の依頼などを行うものでございます。次に中段にあります2の事業の実施状況等でございますが、平成30年度は、これまで実施してまいりました各種取組に加えまして、新たに「ながら見守り」ボランティアの募集を行い、目標を上回る1,350人のボランティアの方に登録いただいたところです。主な事業費の内訳としましては、報償費が2つの謝金を合わせまして62万8千円、委託料が学校警備委託業務で9,870万9千円、使用料及び賃借料が防犯カメラ賃借料で1,119万7千円となっております。下段の歳出予算の執行状況でございますが、平成30年度の最終予算現額(A)の合計1億1,506万5千円に対し、支出済額(B)の合計は1億1,459万6千円、不用額(D)の合計は47万円となっており、執行率は99.6%となっております。

主な事業の報告については以上でございます。

細田教育長

御質問や御意見等がありますでしょうか。

武田委員

部活動指導員配置事業では何校程度に配置がされているのでしょ

うか。

指導1課副参事 小・中・大規模校2校ずつ、1校に3名の合計18名の指導員を配置しております。

細田教育長 それでは、この件は終了といたします。
以上をもちまして、本日の教育委員会会議の議事を終了いたします。
これにて、教育委員会会議を閉会いたします。

8 閉 会 午前11時12分